

粒子・流体プロセス部会 気泡・液滴・微粒子分散工学分科会  
2010年度第1回総会議事録

開催日時：2010年9月6日(月) 12:15~ 12:50

会 場：同志社大学今出川キャンパス・化学工学会第42回秋季大会Q会場

出席者(敬称略, 順不同)：寺坂(分科会代表・司会), 島田(企画), 岩田(総務), 水田(会計), 室山, 中尾, 上山, 河越, 坂東, 土屋, 吉本, 小林(正), 小林(大), 藤岡, 渡部, 他

議事内容

<確認事項>

1. 前回議事録について

特に異論もなく承認されたとの説明があった。

<協議事項>

セミナー開催について。

並列計算に関するセミナーの企画について, 島田企画幹事より提案された。

セミナー趣旨の説明の後, 議論が行われた。企画自体には異論はなく, おもにセミナー構成(並列化に関する基礎的な講義+応用例の講義+PC実習), 開催規模(1日間, 20名程度), 使用するPCの調達方法について質問があった。会場については, PC調達, 集客効率など, 効率的なセミナー運営の視点に立ち, また熱流体分科会との協賛や共催も視野に検討する学会終了後も引き続いて検討することになった。

<承認事項>

1. MMPE 運営資金の使用開始と, 資金不足時の補填について

後段のMMPE進捗報告の後, 日独シンポジウムの繰越金をMMPE運営資金として使用を開始すること, MMPEでの資金不足の際に, 分科会行事積み立て金の取り崩しによる補填を行うことについて寺坂代表より提案があり, それぞれ審議が行われた。MMPEでの資金不足は, 現在申請中の学術振興会の国際研究集会, 二国間共同セミナー, 万博財団などの申請が全て却下された場合に発生することが説明された。現在の確保されている分科会行事積立金の金額について質問があった。異論はなく, 上記のような際には分科会行事積立金の取り崩しと使用について, 全会一致で承認された。

<報告事項>

1. MMPE 進捗報告

上山先生, 吉本先生より報告。9月5日に第1回MMPE実行委員会が開催され, 進捗状況と運営組織の確認が行われた。今後, 具体的な会場関係の交渉, ホームページの開設等が行われる。次回は化学工学会年会(東京農工大)に合わせて開催される。

2. 気泡塔研究史

室山先生より気泡塔研究史発刊の進捗状況の報告が行われた。今年度に発刊の予算が組み込まれている。

<告知事項>

「10月ASCON(室山先生),

「11月マイクロバブル混相流(寺坂先生),

「12月IWPIの案内(水田先生),

「気液固分散工学サロン(岩田)」についてそれぞれ告知があった。

以上